

2019年5月号

5月15日(水)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 272



待ちわびた季節、大忙しの鳥たち…

ビジターセンターの傍らでは今年もエゾヒメアマナが可憐な花を咲かせ、来館者を楽しませてくれました。釧路湿原は繁殖期を迎えた雄鳥たちの囀りで大賑わい。とはいえ時には地面に下りて、エネルギーを補給しないとイケません。そんな姿も見られる中、エナガも何かソワソワしてるなと思ったら、巣材をくわえて飛び去っていきました。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【ホロムイツツジ】
 ツツジ科 幌向躑躅
 ミズゴケ湿原に春を告げる花で、ここでは至る所に見られますが、絶滅危惧種に指定されている貴重な植物です。別名ヤチツツジ。



【クジャクチョウ】
 タテハチョウ科
 成虫で越冬し、雪解けの時期から飛び回っているタテハチョウ科の仲間です。本種は見るほどに艶やかな羽をしています。



【ミヤマスミレ】
 スミレ科 深山堇
 早春の地面に鮮やかなすみれ色が目を引きます。鶴居軌道沿いの斜面などで、他の植物の葉が茂る前に花を咲かせます。



【シマヘビ】
 ナミヘビ科 縞蛇
 ほぼ全身黒色のヘビに出会いました。シマヘビの黒化型といい、カラスヘビと呼ばれる人もいます。よく見ると頭部は白色部が残ります。



【ネコノメソウの仲間】 ユキノシタ科
 鶴居軌道沿いでは3種がよく似たネコノメソウの仲間が咲いています。苞葉の色調、雄しべの数、茎葉が対生/互生、などがポイントですが、慣れると遠目でもわかるようになります。ぜひチャレンジしてみてください。

○表紙の写真 上:エソヒメアマナ 中右:オオジュリン 中左:アオジ 下:エナガ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

釧路湿原は今年も鳥の囀りが賑やかな季節がやって来ました。草木の葉が生い茂る前の今が絶好のバードウォッチングの時期です。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸出しております。お気軽に職員までお申し付けください。



【ベニマシコ】 夏鳥
アトリ科 紅猿子
オスは名前の通りの鮮やかな紅色、メスは地味な色をしています。ともに「ピッポ…」と鳴きますが、オスは優しく囀る時も。



【カシラダカ】 旅鳥
ホオジロ科 頭高
春と秋に群れで通過していく旅鳥です。VC 近くの林内で夏羽に変わったオスがしばらくの間、囀りを聞かせてくれました。



【アオジ】 夏鳥
ホオジロ科 青鷗
茂みや木道の下から現れることがあります。最もよく見られる種のひとつで、双眼鏡があればじっくり観察できます。



【マヒワ】 漂鳥
アトリ科 真鶺
例年冬に山地からやってくる漂鳥で、今冬はあまり見られませんでした。偶然オス・メスの2羽が目の前に現れてくれました。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（4月15日～5月14日）※和名は五十音順 * 外来種

■アオイスミレ■アキタブキ■イヌコリヤナギ■ウラホロイチゲ■エソエンゴサク■エソオオサクラソウ■エソネコノメソウ■エソノクサイチゴ■エゾヒメアマナ■エゾヤマザクラ■エンコウソウ■オオバタネツケバナ■オオバナノエンレイソウ■カブスゲ■ガンコウラン■キジムシロ■キタコブシ■キタミフクジュソウ■キヌヤナギ■クロミノウグイスカグラ■ケヤマハンノキ■サワシバ■スズメノカタビラ■スズメノヤリ■セイヨウタンポポ* ■タガネソウ■タチヤナギ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツルスゲ■ナガバヤナギ■ナズナ■ヌマハコベ■ネコノメソウ■バッコヤナギ■ハンノキ■ヒメイチゲ■ヒメタガラシ* ■フデリンドウ■ホロムイツツジ■ミズバショウ■ミツバツチグリ■ミミナグサ■ミヤマスミレ■ヤチダモ■ヤチヤナギ■レンプクソウ■ワタスゲ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（4月15日～5月14日）和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ■マガン■オオハクチョウ■マガモ■キジバト（4/18 初認）■アオサギ■タンチョウ■クイナ（4/19 初認）■ツツドリ（5/10 初認）■オオジシギ（4/20 初認）■トビ■オジロワシ■ハイタカ■オオタカ■ノスリ■アリスイ（4/18 初認）■コゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■ヤマゲラ■モズ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■キクイタダキ■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒバリ■ヒヨドリ■ウグイス（4/18 初認）■ヤブサメ（4/28 初認）■エナガ■エゾムシクイ（4/28 初認）■センダイムシクイ（5/4 初認）■ゴジュウカラ■キバシリ■ミソサザイ■クロツグミ（5/5 初認）■アカハラ（4/21 初認）■ツグミ■ノビタキ■キビタキ（5/9 初認）■オオルリ（5/4 初認）■ニューナイスズメ（5/2 初認）■ハクセキレイ■ピンズイ（5/2 初認）■カワラヒワ■マヒワ■ベニマシコ■カシラダカ■アオジ（4/18 初認）■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いいたします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いいたします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「アイヌ民族が利用した植物～春編～」5月12日 参加者：21名

釧路アイヌ語の会の奥田氏を講師にお招きし、アイヌの人々が利用してきた春の植物を観察する会を行いました。散策路を歩いていくと、随所にアイヌに縁のある植物が見られ、奥田氏の解説に参加者は熱心に耳を傾けていました。猛毒のドクゼリの根茎が見られるスポットでは、トリカブトと調合して各家庭で独自の毒矢を作っていた話などが特に驚きを持たれていました。倭人と違う点もあれば共通する点も多くあり、参加者は大変興味深く聞き入っていました。



☆☆☆☆☆ 温根内イベントカレンダー（6月） ☆☆☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
	もうすぐ咲くかも…！ Coming soon! ミツガシワ（例年の開花時期：5月下旬～6月中旬頃）					1
2	3	4 休館日	5	6	7	8
9 ♪初夏の花を見に行こう	10	11 休館日	12	13	14	15 ♪PVスポットガイド
16	17	18 休館日	19	20	21	22
23	24	25 休館日	26	27	28	29
30	 もう少し待ってね… カキツバタ（例年の開花時期：6月中旬～7月中旬頃）					

 **パークボランティア PV スポットガイド**
 この日は釧路湿原国立公園パークボランティア（PV）の方々が、木道上の見どころのあるスポットでガイドをしてくれます。スポットガイドは6～9月の期間、月に1回行う予定です。申込み不要。通りすがりで大丈夫！

☆☆☆☆☆ イベントのご案内（6月） 事前の申し込みが必要です ☆☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

♪初夏の花を見に行こう

〔日時〕6月9日（日）10：00～12：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター

釧路湿原はいよいよ花のシーズン到来です。初夏を代表する湿原の花々を観察しましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪新緑の湿原 野鳥観察会

〔日時〕6月1日（土）10：00～12：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕無料 〔集合場所〕憩の家かや沼駐車場

～寒暖差にご注意を～

5月は気候の寒暖差が激しい時期です。汗をかき陽気かと思いきや、突然冷たい風が吹いて上着が必要になる時もあります。また、遊歩道には日陰になるものはないので、熱中症対策も忘れないようにしてください。



月刊 温根内通信 No.272

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター
 〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内
 Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185
 E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook： [温根内ビジターセンター フェイスブック](#)

開館時間：9：00～17：00（11月～3月は16：00まで）
 休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館） 入館無料